

# 江戸の雪景色

深々と降る雪。江戸の冬は現代よりも寒く厳しい季節だったことでしょう。江戸っ子たちは、そんな季節も囲炉裏やこたつで暖を取るだけでなく、風流に雪見を楽しみました。江戸の人々が愛でた雪景色の浮世絵40点を御堪能ください。



歌川広重 江戸高名会亭尽 亀戸裏門 玉屋

令和4年(2022年)1月22日(土) ~ 3月13日(日)

入場  
無料

- ◆開室時間 9:00~19:00(火曜日、祝日は17:00まで)
- ◆休室日 月曜日(祝日の場合は翌日) 1月28日(金)、2月25日(金)
- ◆会場 はだの浮世絵ギャラリー(秦野市立図書館2階)  
住所 〒257-0015秦野市平沢94-1(カルチャーパーク内)  
TEL 0463-81-7012
- ◆交通 小田急線秦野駅北口バス3番のりば《秦08系統》渋沢駅行き  
(日立製作所/桜土手経由)「文化会館前」下車  
小田急線渋沢駅北口バス1番のりば《秦08系統》秦野駅行き  
(日立製作所/桜土手経由)「文化会館前」下車
- ◆主催 秦野市
- ◆問い合わせ 文化振興課(0463-86-6309)
- ◆ホームページ <https://www.city.hadano.kanagawa.jp/www/contents/1524794537613/index.html> ⇒

- ◆ギャラリートーク(作品解説)のお知らせ◆
- 【日時】2月18日(金)・3月4日(金)  
午後2時~2時30分
- 【会場】図書館2階視聴覚室
- 【定員】各日20名
- 【申込】2月4日(金)から受付  
文化振興課へ電話  
(0463-86-6309)
- 【参加費】無料



展示目録

No.	題名	作者名	制作年代
1	江戸高名会亭尽 洲崎初日之出 武蔵屋	歌川広重	天保9年~11年頃(1838年~1840年)
2	江戸高名会亭尽 亀戸裏門 玉屋	歌川広重	天保9年~11年頃(1838年~1840年)
3	(雪景)	歌川広重	安政1年12月(1854年)
4	平清盛怪異を見る図(三枚続の内、左の一枚)	歌川広重	天保14年~弘化3年(1843年~1846年)
5	東海道五十三次 三嶋	歌川広重	天保13年頃(1842年)
6	東海道五十三次 藤川	歌川広重	天保13年頃(1842年)
7	江戸名所図会 根津	二代歌川広重	文久2年11月(1862年)
8	東都三十六景 山王権現雪中	二代歌川広重	文久2年3月(1862年)
9	東都三十六景 霞ヶ関雪中	二代歌川広重	文久2年7月(1862年)
10	江戸名所四十八景 第七 神田明神	二代歌川広重	万延2年1月(1861年)
11	江戸名所四十八景 三十二 芝神明	二代歌川広重	万延2年1月(1861年)
12	江戸名所四十八景 四十 愛宕山雪中	二代歌川広重	万延2年1月(1861年)
13	江戸名所四十八景 四十四 赤坂紀国さか	二代歌川広重	万延2年1月(1861年)
14	諸国六十八景 十三 甲斐 猿はし	二代歌川広重	文久2年2月(1862年)
15	諸国六十八景 四十九 安芸 音戸	二代歌川広重	文久2年2月(1862年)
16	木曾街道六十九次之内 鴻巣 武蔵守師直	歌川国芳	嘉永5年5月(1852年)
17	木曾街道六十九次之内 醒ヶ井 金井谷五郎	歌川国芳	嘉永5年6月(1852年)
18	見立三十六歌撰之内 中納言朝忠 浦さと	三代歌川豊国	嘉永5年9月(1852年)
19	見立三十六歌撰之内 三条院女蔵人左近 時次郎	三代歌川豊国	嘉永5年9月(1852年)
20	見立三十六歌撰之内 坂上是則 時より	三代歌川豊国	嘉永5年11月(1852年)
21	見立三幅対 雪 石川五右エ門	三代歌川豊国	嘉永5年11月(1852年)
22	東海道五十三次の内 岡崎駅 政右衛門	三代歌川豊国	嘉永5年5月(1852年)
23	踊形容外題尽 群三込操曲文台 本朝廿四孝第三段目の切 百姓横蔵じつハ山本勘助・百姓じひぞうじつハ直江山城の守	三代歌川豊国	安政4年10月(1857年)
24	(源氏絵)当世四季之詠 冬之部	三代歌川豊国	安政4年6月(1857年)
25	江戸むら咲あつまのうつし画	三代歌川豊国	嘉永期(1848年~1854年)
26	(源氏絵)雪梅窓の若狭理	三代歌川豊国	嘉永期(1848年~1854年)
27	雪の文由縁玉章	落合芳幾	万延2年1月(1861年)
28	絵巻物五十四帖 未摘花	二代歌川国貞	慶応3年1月(1867年)
29	奥州屋礼三・女太夫小町おしづ・奥州屋宗右衛門	豊原国周	慶応3年3月(1867年)
30	(雪中梅三人男)	豊原国周	慶応1年12月(1865年)
31	(雪見美人図)	歌川国貞(三代歌川豊国)	天保後期(1840年~1844年)
32	風俗三十二相 さむさう 天保年間深川仲町芸者風俗	月岡芳年	明治21年(1888年)
33	雪月花之内 常盤御前雪中之図	水野年方	明治17年12月(1884年)
34	雪月花 山城 六波羅雪 大政入道浄海	楊洲周延	明治17年8月(1884年)
35	雪月花 常州 筑波雪 滝夜叉姫	楊洲周延	明治17年12月(1884年)
36	雪月花 大和 歌比子 豊日前 中将姫	楊洲周延	明治17年8月(1884年)
37	雪月花 江戸 本所業平橋の雪 有馬家奥方 蜷売与吉 小野川喜三郎	楊洲周延	明治18年3月(1885年)
38	雪月花 江戸 柳橋雪 高嶋米庵実ハ鼠小僧 蜷売三吉	楊洲周延	明治17年12月(1884年)
39	雪月花 三州 岡崎雪 小冬 石川五右衛門	楊洲周延	明治17年8月(1884年)
40	雪月花 下総 岩橋雪 木内惣五郎	楊洲周延	明治17年12月(1884年)